

~3.11からの福島の新開~

2011.07.15

No.2 (2011.4月掲載分)

福島県立図書館 <http://www.library.fks.ed.jp>

2011年3月以降、福島第一原子力発電所の事故が新聞で大きく取り上げられています。そこで、福島民報・民友新聞から、今回の事故に関する主な新聞記事を集めてみました。記事は日付順で掲載しています。

* こちらに掲載されている新聞は複写できます。複写希望の方は、著作権法に基づく範囲でお願い致します。

福島第一原子力発電所事故について (2011年4月1日~2011年4月30日)

新聞名	日	面	見出し
福島民報	4/1	1	放射性物質、福島・飯館村の土壌基準値超え、IAEA「避難指示に相当」、村長「改善策を実行」
福島民報	1	3	福島第一原発事故、県産原乳、毎日200トン廃棄、嘆く農家「これがごみか」、国、東京電力の補償不透明
福島民友	1	3	福島第1原発事故、事態収束へ各国結集、原発に機材、人材投入、放射性物質に対応
福島民報	2	2	福島第一原発事故、窒素注入検討、依然、水素爆発の懸念、要因解消へ備え
福島民友	2	3	「鶏肉豚肉」検査結果、安全性確認に安堵、農家、なお風評警戒、守り抜く福島県産ブランド
福島民報	3	1	福島第一原発、高濃度汚染水、海へ、コンクリ亀裂から
福島民友	3	3	福島第1原発、ひび割れ他所でも？、海への汚染水漏れ、地震原因か、詳細調査が急務
福島民報	4	1	福島県内小中校、幼稚園、保育所、あすから放射線量測定、原発20キロ圏外1400カ所、安全対策に活用
福島民報	4	1	東京電力福島第一原発周辺、避難・退避区域見直しも、政府「放射線量分析し対応」
福島民報	4	2	福島第一原発の汚染水、環境影響阻止高い壁、ポリマー処理、貯蔵、吸着…、長期化は必至
福島民報	4	2	政府方針、特殊シートで遮蔽、放射性物質拡散を抑制
福島民報	4	3	政府、原発事故事前認識、炉心溶融恐れ軽視、多重防護を過信、米研究報告生かさず
福島民友	4	1	福島第1原発の放射性物質、放出阻止に数カ月、細野豪志補佐官見通し示す、避難長期化は必至
福島民友	4	3	第1原発事故、汚染水膨大、長引く処理、流出阻止、道険し、セメント、ポリマー効果薄
福島民報	5	2	原発低濃度汚染水放出、「手詰まり」浮き彫り、冷却放水は必要、玉突き処理が限界
福島民報	5	15	福島県観光に大打撃、90キロ離れても「客はゼロ」、原発いつまで…
福島民報	6	1	政府、原発事故拡大に備え、20~30キロ圏に避難計画、南相馬市 万一の場合に混乱避ける準備
福島民報	6	2	福島第一原発事故、亀裂付近の海水、ヨウ素750万倍、高濃度汚染水、6万トン
福島民報	6	3	東京電力、存続の瀬戸際、賠償額仮払い、廃炉費用、財務基盤を圧迫
福島民報	6	15	原発汚染水放出、直前、ファクス1枚、福島県漁連、停止を要請、「漁業者を愚弄」、東京電力に強い不満
福島民友	6	1	原発事故対策、地元8町村長、20キロ圏一時帰宅求める、菅首相、政府の責任明言
福島民友	6	5	双葉地方8首長、議長が会見、住民の苦悩代弁、帰宅、事故収束「一日も早く」
福島民友	6	17	放射性物質 低濃度水放出、大事な漁場汚れた、漁業関係者「漁できぬ」、操業目前、憤り
福島民報	7	1	福島、浜通り漁業関係者苦境、原発汚染水追い打ち
福島民報	7	1	福島県、農用地の汚染実態調査、38市町村、作付け自粛解除
福島民報	7	1	原発20キロ圏、避難者一時帰宅へ、11日めど、短時間限定、政府 20キロ圏「警戒区域」に
福島民報	7	3	高い数値に困惑、土壌調査、農家や自治体懸念、「作付け遅れれば1年棒に」
福島民報	7	15	今を生きる、避難先から(1)、ふくしまは負けない、いつかまた浜辺で
福島民友	7	1	小中校庭などの放射線測定終了分の数値公表、福島県内545校支障なし、屋外活動は各教委判断
福島民友	7	2	JA福島中央会、組合長会議、早急に土壌再検査を、作付け期限迫り心配、東京電力への要請文を採択
福島民友	7	2	原発事故、知事、前知事に聞く、佐藤雄平知事、佐藤栄佐久前知事
福島民報	8	1	避難指示、30キロ圏に拡大示唆、官房長官、放射線量累積踏まえ
福島民報	8	2	福島第一原発、窒素注入綱渡り、汚染拡大の恐れ、現場は慎重、政府と上層部強行
福島民報	8	3	原発20~30キロ圏、「牛、いずれ全滅」、生産者悲痛な声、国、いまだ見解示さず
福島民友	8	1	宮城で震度6強、中、浜通り震度5強、福島県沿岸に津波注意報、第1、2原発異常なし
福島民友	8	1	放射線量累積、30キロ圏に避難指示も、官房長官、一時帰宅「11日は困難」
福島民友	8	2	汚染水放出で福島県漁連、安全確認まで出漁停止、東京電力と国に、損害補償、一時金求める
福島民報	9	2	東日本大震災余震、原発の弱さ浮き彫り、各施設で冷却機能一時停止、非常用電源が命綱
福島民友	9	3	原発襲う大きな余震、安全性に多くの課題、冷却機能保持、非常用電源が「命綱」
福島民報	10	1	原発崩壊、フクシマからの報告1(上)、訓練生かさされず、通信不良の中、事態悪化
福島民報	10	4	福島第一で何が、東京電力不信、拭えぬ菅首相、遅れた決断、水素爆発に絶句
福島民報	11	1	原発崩壊、フクシマからの報告1(中)、避難情報不十分、国の対応、住民を翻弄

福島民報	11	3	原発冷却機能回復が鍵、東日本大震災1ヵ月、放射線、復旧阻む
福島民報	11	3	東日本大震災1ヵ月、原発冷却機能回復が鍵、復興10年単位の長期戦、菅首相、高台移住を提唱
福島民報	11	6	福島第一原発事故で共同作業、日米「同盟深化」促す、専門部隊など来日、影響力強める
福島民友	11	1	東日本大震災1ヵ月、政府方針、20キロ圏内警戒区域に、一時帰宅実施の前提、住民の安全確保
福島民友	11	3	放射線量復旧阻む、汚染水の除去急務、難題続く原発事故、冷却方法、現状では限界か、ゼオライトで浄化外付け装置を新設、代替案浮上も実現性見えず
福島民友	11	18	福島第1原発、作業員男性が証言、沈静化へ懸命の作業、「双葉に人、戻れるように」
福島民報	12	3	大震災1ヵ月会見、知事 原発再開は無理、「裏切られた」、国や事業者に憤りあらわ、福島県民へメッセージ
福島民報	12	16	「避難区域」に悔しさ 怒り、各町村、飯館は一時拒否、「理不尽」憤る村民
福島民友	12	2	計画的避難区域設定、福島、飯館村、川俣町、30キロ圏外住民落胆、「なぜこの時期に」
福島民友	12	3	大震災1ヵ月で知事会見、原発事故、風評被害、地震津波、一日も早い復旧を、「収束見えず残念」
福島民報	13	1	飯館村、作付け見送り、農相、計画的避難区域も制限
福島民友	13	1	原発事故 最悪「レベル7」、福島第1、深刻度、チェルノブイリ級、放射性物質、「放出量超える懸念」
福島民報	14	2	福島第一原発4号機、使用済み燃料一部損傷、プールの水、分析で確認、2号機立て坑、水位低下
福島民報	14	3	東京電力社長会見、事故対応具体性欠く、被災者生活対策も後手に、2時間「検討中」繰り返す
福島民友	14	1	第1原発・東電が初確認、4号機プール燃料損傷、水分析で高濃度検出
福島民友	14	1	東京電力社長陳謝、原発事故、補償金仮払い表明、具体的対策説明せず
福島民友	14	2	露地原木シイタケ出荷停止、政府対応を疑問視、避難指示市町村も対象、「頑張っていた矢先…」
福島民友	15	2	南相馬市、制限外地域含む全域、コメ作付け見送り
福島民友	16	3	福島第1原発事故、賠償審査ようやく、被災者救済、十分な財源、着地点は不透明、原発失敗のツケ国民に
福島民報	17	1	官房副長官、福島・飯館村、川俣町を訪問、計画避難期間示さず
福島民友	17	1	福島、「計画的避難」で政府説明、官房副長官が指定方針、飯館村全村、川俣町は山木屋地区
福島民報	18	2	福島第一原発1、3号機、ロボで原子炉建屋調査、放射線量など測定
福島民報	18	5	枝野官房長官、福島・飯館村の汚染土壌改良、原発収束待たず着手、計画避難は県外も
福島民友	18	1	福島第1原発事故、原発安定に6～9ヵ月、段階別60の対策、東京電力、収束へ工程表
福島民友	18	1	枝野官房長官が知事と会談、避難住民補償に責任、初の被災地入りで表明、避難拡大「必要ない」
福島民友	19	3	第1原発事故、放射能影響ネットワーク、拡散予測できず、必要データ身入手、原子力安全委員会不備認める
福島民報	20	2	福島第一原発、2号機汚染水、移送開始、4週間で1万トン、処理課題
福島民友	20	1	福島第1原発2号機、高濃度汚染水
福島民友	21	17	20キロ圏内警戒区域指定へ、住民「なぜ入れぬ」、南相馬市は戸別説明、「罰則」に不満続出
福島民友	22	1	福島第1原発事故、20キロ圏「警戒区域」に、一時帰宅数日中に開始、1世帯1人、1、2ヵ月で一巡
福島民友	22	3	菅首相に福島県内首長、地域復興策訴え、ポスト原発のビジョン要求、工程表の前倒し目指す
福島民友	22	19	警戒区域、国に判断迫る酪農・畜産から、家畜への対応悩む
福島民報	23	2	原発避難者、東京電力社長に憤り、謝罪の言葉、か細く、「事故止めて」「帰りたい」
福島民報	23	3	原発賠償指針案、生活再建見通せず、避難長期化、疲労蓄積、早期の仮払い課題
福島民報	23	15	サッカートレーニング施設Jヴィレッジ、除染施設、ヘリ発着場に一変
福島民友	23	3	東京電力社長が土下座、避難所初訪問、小声で謝罪の言葉、不信感募らせ住民怒号、首長 誠意ある対応を要求
福島民報	24	2	福島第一原発、900ミリシーベルトのがれき撤去、作業員3.17ミリシーベルト被ばく
福島民友	25	3	福島第1原発でも作業可能、国際レスキューシステム研究機構、ロボット紹介
福島民友	25	19	家畜殺処分、畜産農家苦渋の選択、気持ち楽になる／生活どうすれば、2首長、確かな補償主張
福島民報	26	19	原発風評旅館、ホテル直撃、キャンセル68万人、福島県内損害74億円、国に補償求める声
福島民友	26	3	一時帰宅、柔軟対応を、制約多い政府基準、関係市町村、業務手いっぱい
福島民友	26	3	福島県、来月にも2会議設置、震災復興ビジョン、原発賠償調整
福島民友	26	16	福島、警戒区域内の家畜調査、初日は殺処分せず、死骸には緊急衛生措置
福島民友	27	2	JAグループ、原発賠償で対策協議会、3、4月分、来月27日東京電力へ請求
福島民報	28	26	福島第一原発、警戒区域一時帰宅、意向確認追い付かず、9市町村、早期実現へ作業
福島民友	29	3	第1原発事故で米専門家、「最終処理まで15年」、スリーマイルより困難、作業妨げる汚染水
福島民報	30	21	説明会で市町村、一時帰宅素案に落胆、要望生かされず、国対応の遅さにあきれける住民、政府発表に不安
福島民友	30	1	福島原発・災害連鎖、3.11から、失われた暮らし(1)、農に生きる福島・飯館村、故郷への思い涙に

【ご質問はこちらへ】 福島県立図書館 逐次刊行資料チーム
〒960-8003 福島市森合字西養山1番地
TEL:024-535-3218 FAX:024-536-4787